

# 幼児通級 「にこにこ」 だより

令和5年11月 No.4



幼児通級教室が開始し、半年が過ぎました。先日、利用検討会を実施し、12月からの利用者は10名となります。現在利用している子どもとは、一緒にゲームをしたり、制作をしたり、クッキング等をして、話を聞くことや落ち着いて行動に移すことや、折り合いをつけること等、その子どもに応じた関わりを大切にしています。今後も、個別で関わるができる通級のよさを活かしながら、一人一人と丁寧に関わっていきたいと思います。

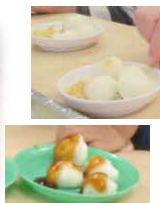
## にこにこ見学ツアーを実施

幼児通級教室について知っていただけるように、「にこにこに遊びに来ませんか？」と、にこにこ見学ツアーを企画しました。9月、10月と計4回、実施しました。浜田幼稚園の保護者さんや、すくすくを利用しておられる方等、主に未就園の親子の参加がありました。「こんな場所があるんですね。」「個別に関わってもらえるのはいいですね。」「見学ツアーまたしてほしいです。」というような感想がありました。幼児通級教室のことをぐっと身近に感じていただくことができました。また、別日には、保健師さん等、約20名の方にも来ていただき、事例を交えながら説明をしたり、活動を体験していただいたりしました。幼児通級教室のことについて知っていただくよい機会となりました。



## にこにこの活動を紹介

9月、お月見にちなんで、お団子を作りました。事前に、必要な物や何個作るか、何味にするか等を一緒に考えました。期待感と共に、見通しをもち安心して、また自信をもって取り組めるようにしました。匂いや感触、数、大小、様々なことを経験しながら、親子で作って食べることを楽しみました。きな粉が好きな子どもとみたらしが好きな子どもと、何もつけずに団子の味を味わって食べる子ども、それぞれでした。



傘袋を使って、「ハロウィンおばけ」を作りました。紙コップに穴を開け、ストローの先に傘袋をつけて膨らませます。徐々に膨らむことを楽しむ中で、口周りの筋力が鍛えられたり、見る力につながったりすることが期待できます。傘袋の長さを調節し、長いお化けと短いお化けを作ったり、様々な表情のお化けを描いたりしました。



島根県ことばを育てる親の会の方から動物のぬいぐるみをいただきました。この動物の動きを見たり、鳴き声を聞いたりすると、子どもが思わず笑顔になり、会話がはずむ魅力的なおもちゃです。

